

## 太田さんとの思い出

顧 艶君

(元) ㈱みずほ銀行 目白寮

(元) 上智大学

大学四年生のころ、社員寮に入り、夏の Japan Tent で初めて太田さんと出会いました。とてもフレンドリーな方で、学生時代のエピソード、恋バナもいろいろ話してくださいました。自分は基本わがままだと主張している太田さんはとてもチャーミングでした。

出会ってから、人生の節目にいつも太田さんがいました。就職、結婚、出産、帰国、いつも「君なら大丈夫」と励まされてきました。私にとっても、太田さんはお父さんのような存在でした。

社会人になってから、時々悩み相談に乗っていただきました。その中、太田さんが話した「過去は現在によって変えられる」という言葉はとても印象的でした。苦い経験でも、未来がいい方向に向かえば、過去の事はいい結果に向かわせるための一つの要素だと考えられます。どう生かすによって、過去の事は本当に良かったのかどうか見方も変わります。この言葉のお陰で、失敗しても、前向きの姿勢で前進できるようになりました。

最後に太田さんに会ったのは、昨年12月でした。日本に行く前にメールのやり取りで、病状を知らされました。何を話して、どう慰めればいいのか全然わからなかったのですが、ただ、ただ、会いたい一心でした。夏頃、会ったときよりずいぶん痩せてました。病気を知ったきっかけ、病状の進捗、治療法とか冷静に話してくださいました。病気のことよりも、一番気にかけていたのは、協会の後任者でした。「うちの協会は、留学生支援企業協力推進協会という名前です。留学生支援が先で、それを第一に考えられる人がほしいです。」と太田さんが言いました。この言葉を聞いて、胸を打たれました。最後の最後まで、留学生のことを考えてくださった太田さんに、感謝しきれない気持ちでした。協会設立のきっかけは、震災後身寄りのない留学生たちを支援するためです。この何十年間、社員寮のお陰で、生活負担が軽減され、学業に専念できた留学生はたくさんいます。本当に、みなさんには心から感謝しております。

生涯かけて、留学生を支援するという信念を貫く太田さんから、学べる事は山ほどあります。それは私の財産と宝物です。自分の人生で生かしていきたいです。

太田さん、お疲れさまでした！本当にありがとうございました！

写真添付：

2017年、OGとしてJapan Tentに参加した時、家族と太田さんの記念写真です。

